

出雲国風土記「高層神殿」追体験事業

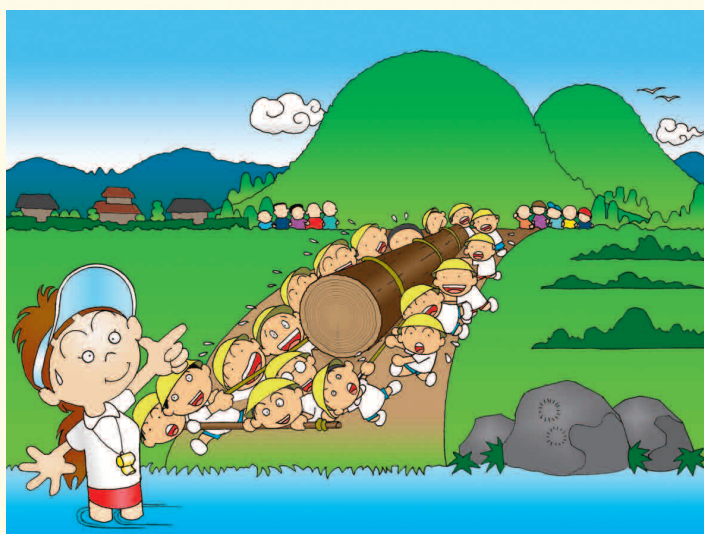
古代ロマンあふれる見どころいっぱいの催しをお楽しみください！

出雲大社「平成の大遷宮」を奉祝し、古代出雲大社高層神殿を今に追体験する事業を行います。この事業は、風土記に「出雲大社の宮材を造る山」と記される吉栗山(佐田町)から杉の巨木を伐採、神戸川を流し、大社の神門通りを人力で里曳きし、出雲大社へ柱を立てる古代ロマンあふれる事業です。

見どころいっぱいの催しを次のスケジュールで行う予定です。

みなさま、この機会にぜひご覧ください！

イベント



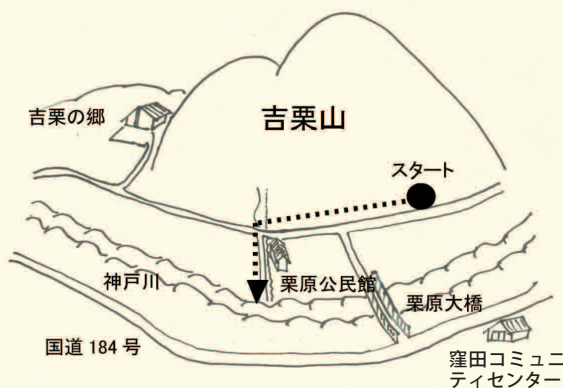
8月4日(日)午前9時～10時

佐田町一窪田栗原地内

地域の子どもたちが、吉栗山から切り出された長さ6mの杉を、神戸川まで約600m引っ張って運び出し、郷土のすばらしさを学び、体験します。

獅子舞や勇壮な「さだ須佐太鼓」などの地元伝統芸能や、飾られた柱も見どころです。

■駐車場／飯の原農村公園 吉栗の郷(佐田町一窪田657)

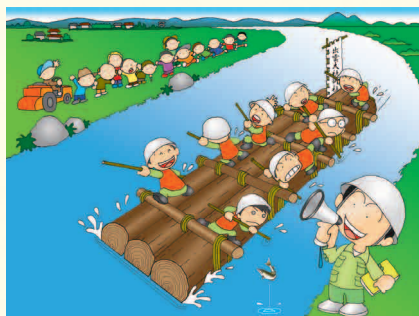


巨木の川流し

■と き／8月25日(日)

■ところ／神戸川河口付近

3月に吉栗山から切り出した長さ17m、直径約80cmの杉の巨木を、水運による川流しを再現し、実際に神戸川に浮かべて運びます。

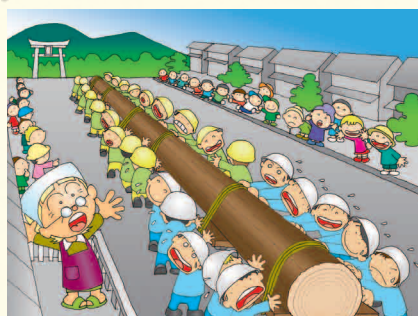


巨木の里曳き

■と き／10月6日(日)

■ところ／大社駅通り～神門通り

杉の巨木を木ゾリに乗せ、地元、県内、全国の参加者で引っ張り運びます。



巨木の柱立て

■と き／11月10日(日)

■ところ／出雲大社東神苑(予定)

追体験事業のクライマックスとなる柱立て。人力で柱を起こし、3本の柱を金輪で一つにすることで、「出雲大社高層神殿」の柱を再現します。



※川流し、里曳き、柱立ての時間、内容等くわしくは、今後さまざまな広報媒体で周知していきますのでご了承ください。

おたずね／出雲国風土記「高層神殿」追体験事業実行委員会事務局(観光交流推進課) ☎21-6588